

1. 講義

- 川西徹, 「薬学への招待」, 東邦大学薬学部 (2012.6)
- 川西徹, 「医薬品の安全性評価について - 非臨床毒性試験の規制における役割 -」, 大阪大学薬学部 (2012.7)
- 四方田千佳子, 「経口固形製剤等の生物学的同等性」, 国立保健医療科学院薬事衛生管理研修 (2012.5)
- 四方田千佳子, 「局方の製剤総則と製剤試験法について」, 徳島大学特別講義 (2012.12)
- 阿曾幸男, 「医薬品の安定性試験」, 国立保健医療科学院薬事衛生管理研修 (2012.6)
- 阿曾幸男, 「医薬品の品質確保 - 安定性試験 -」, 必須医薬品製造管理研修 (2012.12)
- 香取典子, 「レギュラトリーサイエンスと分析化学」, 星薬科大学 基盤薬学特論II (薬品分析化学) (2012.10)
- 香取典子, 「統計学的手法」, 国立保健医療科学院薬事衛生管理研修 (2012.5)
- 坂本知昭, 「品質試験検査概論」, 国立保健医療科学院薬事衛生管理研修 (2012.5)
- 坂本知昭, 「分析法バリデーション」, 国立保健医療科学院薬事衛生管理研修 (2012.6)
- 小出達夫, 「理化学試験機器概論」, 国立保健医療科学院薬事衛生管理研修 (2012.5)
- 日向昌司, 「バイオ医薬品の製造販売承認申請と審査」, 明治薬科大学健康薬学コース (2012.4)
- 川崎ナナ, 「バイオ医薬品開発の最新動向とより進んだ品質評価手法の開発」, 北海道大学大学院生命科学院 (2012.6)
- 石井明子, 「バイオ医薬品の開発と品質・安全性確保」, 高崎健康福祉大学評価医療科学 (2012.6)
- 新見伸吾, 「バイオ医薬品が承認されるには品質の観点から何が必要か」, 日本大学生物資源科学部生理活性物質特論 (2012.11)
- 新見伸吾, 「バイオ医薬品が承認されるには何が必要か - 品質担当の専門委員の立場から -」, 徳島大学薬学部医薬品開発特論日本薬局方講義 (2013.1)
- 合田幸広, 「生薬及び漢方製剤の品質確保」, 保健医療科学院薬事衛生管理研修 (2012.6)
- 合田幸広, 「ニセ薬と指定薬物の話, 痩身や強壮などを標榜する健康食品や違法薬物からの医薬品成分等の分析と同定」, 名古屋市立大学薬学部 (2012.6)
- 合田幸広, 「食薬区分と生薬」, 東京農工大学工学部生命工学科 (2012.10)
- Goda Y, "Current Status of Herbal Medicines in Japan and Their Quality Assurance", JICA 東南アジア行政官GMP研修 (2012.11)
- 花尻 (木倉) 瑠理, 「指定薬物の現状と違法ドラッグの分析法について」, 麻薬取締部鑑定部門研修会 (2012.12)
- 内山奈穂子, 「違法ドラッグ製品中の化合物の同定について」, 麻薬取締部鑑定部門研修会 (2012.12)
- 花尻 (木倉) 瑠理, 「指定薬物の現状と違法ドラッグの分析法について」, 平成24年度指定薬物分析研修会議 (2013.2)
- 内山奈穂子, 「違法ドラッグ製品の分析及び成分の同定について」, 平成24年度指定薬物分析研修会議 (2013.2)
- 緒方潤, 「植物系違法ドラッグ製品の基原植物調査について」, 平成24年度指定薬物分析研修会議 (2013.2)
- 佐藤陽治, 「遺伝子治療・再生医療/細胞治療に関する最近の動向と治療薬としての安全性確保」, 名古屋市立大学大学院薬学研究科 (2012.4)
- 鈴木孝昌, 「生命科学特論」, 宇都宮大学教育学部 (2012.9)
- 佐藤陽治, 「医薬品レギュラトリーサイエンス概説」, 東京大学大学院薬学系研究科 (2012.10)
- 佐藤陽治, 「再生医療/細胞・組織加工製品の品質・安全性評価と海外規制動向」, 東京大学大学院公共政策学

- 連携研究部 (2012.10)
- 鈴木孝昌, 「生命科学特論」, 宇都宮大学教育学部 (2012.9)
- 松岡厚子, 「平成24年3月1日付薬食機0301第20「医療機器の製造販売承認申請等に必要生物学的安全性評価の基本的考え方について」基本的考え方」第3部 遺伝毒性試験」, 「医療機器の生物学的安全性評価に関する規格等の最近の改正について」説明会 (2012.5)
- 舘島由二, 「平成24年3月1日付薬食機0301第20「医療機器の製造販売承認申請等に必要生物学的安全性評価の基本的考え方について」基本的考え方」第7部 発熱性物質試験」, 「医療機器の生物学的安全性評価に関する規格等の最近の改正について」説明会 (2012.5)
- 松岡厚子, 「平成24年3月1日付薬食機0301第20「医療機器の製造販売承認申請等に必要生物学的安全性評価の基本的考え方について」基本的考え方」第3部 遺伝毒性試験」, 医療機器の生物学的安全性試験法講習会 (2012.9)
- 舘島由二, 「平成24年3月1日付薬食機0301第20「医療機器の製造販売承認申請等に必要生物学的安全性評価の基本的考え方について」基本的考え方」第7部 発熱性物質試験」, 医療機器の生物学的安全性試験法講習会 (2012.9)
- 秋山卓美, 「分析法概論Ⅱ」, 日本食品添加物協会平成24年食品衛生管理者登録講習会 (2012.8)
- 松田りえ子, 「食品中の放射性物質試験法について」, 一般社団法人食品衛生登録検査機関協会平成24年放射性物質Ⅷ検査にかかわる研修会 (2012.4)
- 堤智昭, 「食品中の放射性物質のスクリーニング法の考え方について」, 一般社団法人食品衛生登録検査機関協会平成24年放射性物質Ⅷ検査にかかわる研修会 (2012.4)
- 松田りえ子, 「食品中の放射性物質規格と放射性物質検査の信頼性」, 食の安全・科学フォーラム第11回セミナー (2012.5)
- 松田りえ子, 「食品中の放射性物質試験法について」, 日本食品衛生協会放射性物質検査にかかわる研修会 (2012.6)
- 堤智昭, 「食品中の放射性物質スクリーニング法について」, 日本食品衛生協会放射性物質検査にかかわる研修会 (2012.6)
- 松田りえ子, 「食品中の放射性物質試験法について」, 地方厚生局担当者研修会 (2012.6)
- 根本了, 「食品中残留農薬等公示試験法について」, 平成24年度畜水産品残留安全協議会春季研修会 (2012.6)
- 松田りえ子, 「食品中の放射性物質試験法について」, 食総研・産総研ジョイントシンポジウム2012 (2012.7)
- 渡邊敬浩, 「分析結果の信頼性保証について」, 食品衛生登録検査機関協会平成24年度精度管理研修会 (2012.7)
- 根本了, 「食品に残留する農薬等の規制と公示試験法について」, 国立保健医療科学院平成24年度短期研修食肉衛生検査研修 (2012.7)
- 松田りえ子, 「食品中の放射性物質の検査について」, 第37回食品衛生懇話会 (2012.8)
- 根本了, 「食品中の残留農薬等試験法の開発と最近の動向」, 厚生労働省医薬食品局食品安全部 平成24年度食品衛生検査施設信頼性確保部門責任者等研修会 (2012.10)
- 渡邊敬浩, 「分析結果の信頼性確保」, 平成24年度食品衛生検査施設信頼性確保部門責任者等研修会 (2012.10)
- 松田りえ子, 「食品中の放射性セシウム試験法の信頼性」, 平成24年度食品衛生検査施設信頼性確保部門責任者等研修会 (2012.10)
- 渡邊敬浩, 「分析結果の品質保証と検査への信頼」, 平成24年度地方衛生研究所地域専門家会議 (九州ブロック) (2012.10)
- 根本了, 「食品中の残留農薬等公示試験法について」, 食品衛生登録検査機関協会平成24年度残留農薬等研修会 (2012.12)
- 渡邊敬浩, 「食品中の残留農薬等の試験における分析法の妥当性確認と分析値の品質管理」, 食品衛生登録検査

- 機関協会平成24年度残留農薬等研修会 (2012.12)
- 齊藤静夏, 「LC-TOF/MSを用いた残留農薬分析の実際」, 食品衛生登録検査機関協会平成24年度残留農薬等研修会 (2012.12)
- 松田りえ子, 「食品中に残留する農薬等に関する試験法の妥当性評価ガイドラインについて」, 平成24年度地方衛生研究所全国協議会衛生化学分野研修会 (2013.2)
- 根本了, 「食品中の残留農薬等公示試験法の開発について」, 平成24年度地方衛生研究所全国協議会衛生化学分野研修会 (2013.2)
- 渡邊敬浩, 「分析結果の信頼性保証とそれに寄せられる疑問」, 食品衛生登録検査機関協会平成24年度業務管理研修会 (東京) (2013.2)
- 渡邊敬浩, 「分析結果の信頼性保証とそれに寄せられる疑問」, 食品衛生登録検査機関協会平成24年度業務管理研修会 (大阪) (2013.3)
- 穂山浩, 「遺伝子組換え食品及び食物アレルギー食品の検査法の開発に関する研究について」, 三重大学大学院 (2012.7)
- 穂山浩, 「添加物の規格I」, 日本食品添加物協会平成24年度食品衛生管理者登録講習会 (2012.8)
- 穂山浩, 「食品中アレルギーンのリスク評価」, 東京農工大学 (2012.11)
- 穂山浩, 「国立試験研究機関における食品のレギュラトリーサイエンス研究について」, 東京大学大学院 (2012.11)
- 穂山浩, 「器具・容器包装等に関する試験法の妥当性評価ガイドライン」, 食品衛生登録検査機関協会平成24年度業務管理研修会 (2012.11)
- 穂山浩, 「食物アレルギーンの解析と検知法について」, 星薬科大学大学院 (2012.11)
- 穂山浩, 「食品添加物の安全性確保について」, 国立保健医療科学院平成23年度特別課程食品衛生管理コース (2013.1)
- 佐藤恭子, 「添加物の規格II」, 日本食品添加物協会平成24年度食品衛生管理者登録講習会 (2012.8)
- 久保田浩樹, 「分析法概論I」, 日本食品添加物協会平成24年度食品衛生管理者登録講習会 (2012.8)
- 杉本直樹, 山崎壮, 「添加物の規格III」, 日本食品添加物協会平成24年度食品衛生管理者登録講習会 (2012.8)
- 六鹿元雄, 「添加物の規格IV」, 日本食品添加物協会平成24年度食品衛生管理者登録講習会 (2012.8)
- 河村葉子, 「食品添加物とその安全性」, 東京大学 (2012.4)
- 河村葉子, 「食品包装及び包装材料の安全性と法規制」, 日本包装技術協会平成24年度包装アカデミー (2012.9)
- 河村葉子, 「食品用器具・容器包装における法規制」, 東京農工大学 (2012.10)
- 河村葉子, 「食品添加物の開発と規制」, 東京農工大学 (2012.10)
- 岡田由美子, 「リステリアの規格基準設定の考え方」, 国立保健医療科学院平成23年度特別課程食肉衛生検査コース (2012.6)
- 大城直雅, 「天然毒」, 国立保健医療科学院平成24年度専門課程毒性学 (2013.1)
- 大城直雅, 「マリンバイオトキシン」, 国立保健医療科学院平成24年度短期研修食品衛生危機管理研修 (2013.2)
- 朝倉宏, 「国内におけるCampylobacter食中毒の概要と発生動向」, 国立保健医療科学院平成24年度特別過程食肉衛生検査コース (2012.6)
- 朝倉宏, 「Campylobacter食中毒の発生動向・試験法と対策について」, 農林水産省動物検疫所平成24年度細菌検査講習 (2012.7)
- 朝倉宏, 「食品中有害微生物のリスク管理」, 東京農工大学工学府生命工学科講義 (2013.1)
- 百瀬愛佳, 「食品由来感染症の被害実態推定の試み」, 国立保健医療科学院平成24年度食品衛生危機管理研修

- (2013.1)
- 野田衛, 「ノロウイルスによる食中毒」, 国立保健医療科学院平成24年度食品衛生危機管理研修 (2013.1)
- 野田衛, 「食品の微生物検査(2)」, 知の市場 (2012.11)
- 野田衛, 「ウイルス性食中毒の制御等に関する調査・研究の現状」, 厚生労働省平成24年度食品安全行政講習会 (2012.4)
- 小西良子, 「マイコトキシンのリスクアセスメント」, (独) 国際協力機構兵庫国際センター平成23年度食品安全のためのマイコトキシンの検査技術コース (2013.4)
- 小西良子, 「夏場の食中毒原因微生物・ウィルス・カビ対策研究」, 品質保証研究会定例セミナー (2012.6)
- 小西良子, 「マイコトキシン規制の流れ」, 第14回日本マイコトキシン学会技術セミナー「総アフラトキシン試験法と主要マイコトキシン試験法」 (2012.7)
- 小西良子, 「カビ毒・キノコ毒の発生要因を考慮に入れたリスク評価方法の開発」, 平成24年度国立医薬品食品衛生研究所一般公開 (2012.7)
- 小西良子, 「細菌学」, (社)日本食品衛生協会平成24年度食品衛生管理者の登録講習会 (2012.7)
- 小西良子, 「クドア食中毒」, 国立感染症研究所メディア情報交流会 (2012.7)
- 小西良子, 「クドア食中毒とザルコシスティス食中毒」, 第28回九州衛生行政研究会 (2012.8)
- 小西良子, 「カビ毒規制」, 第22回生活環境とカビ管理対策セミナー (2012.9)
- 菊池裕, 「リアルタイムPCR法による微生物等の検出法について」, 明治薬科大学健康薬学コース特別講義 (2012.4)
- 菊池裕, 「身近な食中毒 - 原因不明食中毒への取り組み -」, 実践女子短期大学食部栄養学科「栄友会」主催講演会 (2012.10)
- 工藤由起子, 「腸管出血性大腸菌の検査法について」, 厚生労働省食品衛生検査施設信頼性確保部門責任者等研修会 (2012.10)
- 工藤由起子, 「腸管出血性大腸菌O26, O111及びO157の検査法と今後の展望について」, 食品衛生登録検査機関協会平成24年度微生物研修会 (2012.10)
- 工藤由起子, 「食品の微生物学的評価についての話題」, 生活協同組合ユーコープ事業連合 (2012.6)
- 工藤由起子, 「感染性細菌による食中毒」, 平成24年度特別課程食品衛生管理コース国立保健医療科学院 (2013.1)
- 工藤由起子, 「腸管出血性大腸菌の検査法の変遷と今後」, 埼玉県衛生研究所細菌研修 (2013.2)
- 鎌田洋一, 「平成24年度食品衛生管理者 登録講習会」, 食品衛生協会 (2012.7)
- 鎌田洋一, 「食中毒細菌と寄生虫の毒素に関する最近の話題」, 東北食中毒研究会第25回研修会 (2012.8)
- 鎌田洋一, 「生鮮食品の寄生虫による有症苦情事例について」, 静岡県平成24年度と畜および食鳥検査員技術研修会 (2012.10)
- 鎌田洋一, 「馬肉におけるフェイヤー住肉胞子虫の汚染の現状と検査法, 病原タンパク質の性状ならびに今後の研究課題」, 平成24年度山梨県食品衛生監視員研修会 (2012.10)
- 鎌田洋一, 「フェイヤー住肉胞子虫による食中毒」, 岩手県食品衛生監視員研修会 (2012.11)
- 鎌田洋一, 「馬肉における原因不明食中毒の究明と対策」, 平成24年度特別課程食品衛生管理コース国立保健医療科学院 (2013.1)
- 渡辺麻衣子, 「食品等におけるカビの分類と同定法について - 遺伝子解析による分類・同定 -」, 平成24年度一般社団法人食品衛生登録検査機関協会微生物研修会 (2012.10)
- 渡辺麻衣子, 「避難所における公衆衛生環境の管理」, 平成24年度短期研修健康危機管理研修 (高度技術編) (2013.1)

渡辺麻衣子, 「真菌観察の基礎知識」, 「カビと食品衛生」研修 (2013.2)

大西貴弘, 「魚肉における原因不明食中毒の究明と対策」, 国立保健医療科学院平成24年度食品衛生危機管理研修 (2013.1)

大西貴弘, 「クドアの検査法について」, 国立感染症研究所, 平成24年度希少感染症技術研修会 (2013.2)

大西貴弘, 「New parasitic food-borne disease outbreak」, 岐阜大学大学院教育改革支援プログラム研修コース (2012.12)

吉成知也, 「多機能カラムを用いた総アフラトキシン試験法の留意点」, 第14回日本マイコトキシン学会技術セミナー (2012.7)

最上 (西巻) 知子, 「国立衛研での化学物質安全性研究と代謝性疾患治療薬研究」, 平成24年度東北大学薬学部薬学概論2 (2012.5)

内藤幹彦, 「抗がん剤耐性と細胞死の分子機構」, 平成24年度東京大学薬学部がん細胞生物学 (2012.6)

内藤幹彦, 「プロテインノックダウン法の開発と創薬への応用」, 平成24年度慶応大学薬学部バイオと医療・ゲノム医学 (2012.6)

奥平桂一郎, 「創薬に向けた新技術“プロテインノックダウン法”の開発」, 平成24年度徳島大学薬学部薬剤動態制御学特論 (2012.12)

手島玲子, 「遺伝子組換え食品の安全性評価について」, 平成24年度JICA食品衛生のための行政能力強化 (2013.2)

蜂須賀暁子, 「放射性物質測定値の統計的特徴と不確かさについて」, 平成24年度食品安全行政講習会 (2012.4)

近藤一成, 「遺伝子組換え食品」, 国立保健医療科学院平成24年度短期研修食品衛生危機管理研修 (2013.1)

近藤一成, 「きのこによる食中毒」, 国立保健医療科学院平成24年度短期研修食品衛生危機管理研修 (2013.1)

近藤一成, 「遺伝子組換え食品」, 平成24年度JICA食品衛生のための行政能力強化 (2013.2)

近藤一成, 「食の総合管理特論1 食品の安全確保のための技術とその管理」, 早稲田大学遺伝子組換え食品の検査 (2012.11)

安達玲子, 「アレルギー物質を含む食品の表示と検査方法」, 国立保健医療科学院平成24年度短期研修食品衛生危機管理研修 (2013.1)

春日文子, 「食品安全におけるリスクアセスメント」, 国立感染症研究所FETP初期導入コース (2012.4)

春日文子, 「微生物学的リスク評価・予測食品微生物学」, 京都大学農学部 (2012.6)

青木良子, 「医薬品を安全に使うためにー海外の副作用情報を活用する」, 東北大学薬学部薬学科感染症学講義 (2012.11)

畝山智香子, 「農産物総合リスク論 食品安全リスク分析」, 茨城大学農学部 (2012.6)

畝山智香子, 「食品中化学物質のリスク評価について」, 平成24年度日本食品安全協会認定校教員研修会 (2012.6)

畝山智香子, 「本当の「食の安全」を考えるー食品中化学物質のリスク分析についてー」, 西多摩保健所平成24年度第3回栄養管理講習会 (2012.5)

畝山智香子, 「放射線と食品のリスクを考える」, 秋田県栄養士会平成24年度生涯学習研修会 (2012.7)

畝山智香子, 「ほんとうの「食の安全」を考えるー食品中化学物質のリスク分析についてー」, 第53回近畿食品衛生監視員研修会 (2012.8)

畝山智香子, 「安全な食べ物ってなんだろう」, 平成24年度日本助産師会東海北陸地区研修会 (2012.9)

畝山智香子, 「ほんとうの「食の安全」を考える」, 食品安全ビジネス論Ⅱ千葉大学園芸学部公開講座「食の安全と安心」 (2012.10)

畝山智香子, 「食品安全の観点における残留農薬のリスク分析」, 平成24年度JAグループ残留農薬分析研究会 (2012.10)

畝山智香子, 「ほんとうの「食の安全」を考えるー食品

- 中化学物質のリスク分析について～, 東京都市栄養士事務連絡会 (2012.10)
- 畝山智香子, 「リスクアナリシスによる食品の安全性確保」, (財)日本健康・栄養食品協会第31・32期食品保健指導士養成講習会 (2012.6, 2012.11)
- 畝山智香子, 「ほんとうの「食の安全」を考える～食品中化学物質のリスク分析について～」, 東京都多摩府中保健所栄養管理講習会 (2012.11)
- 畝山智香子, 「安全な食べものってなんだろう」, 岡山大学大学院保健学研究科 (2012.12)
- 畝山智香子, 「食品中化学物質のリスクと評価」, 宮城県泌尿器科医会 (2013.2)
- 畝山智香子, 「食品中化学物質のリスク分析」, 国立保健医療科学院平成24年度短期研修食品衛生危機管理研修 (2013.2)
- 登田美桜, 「毒性情報の入手と利用」, 国立保健医療科学院平成24年度専門課程教育計画毒性学 (基礎) (2013.1)
- 黒瀬光一, 「医薬品の安全性予測系の開発」, 明治薬科大学 (2012.4)
- 前川京子, 「神戸大学医学部グローバルCOEプログラム, 先端医学シリーズ」, 神戸大学医学部大学院 (2012.11)
- 斎藤嘉朗, 「医薬品の安全性に関する研究について」, 帝京平成大学薬学部 (2012.11)
- 黒瀬光一, 「ゲノム薬理と重篤副作用」, 東北大学薬学部 (2012.12)
- 斎藤嘉朗, 「医薬品評価における多様性とバイオマーカーによる個別化医療」, 北里大学大学院薬学研究科 (2012.12)
- 斎藤嘉朗, 「医薬品の製造販売後の安全性確保に関する行政施策と病院医療情報を用いた研究」, 東北大学薬学部 (2013.1)
- 斎藤嘉朗, 「医薬品評価における多様性の評価」, 東京大学大学院薬学研究科 (2013.1)
- 関野祐子, 「大脳辺縁系」, 群馬大学大学院医学系研究科医学部医学科行動科学講義 (2012.10)
- 関野祐子, 「研究国際化演習Ⅲ」, 東京大学大学院新領域創成科学研究科 (2012.11)
- 梅村隆志, 「環境発がん物質のリスク評価」, 星薬科大学大学院特別講義 (2012.11)
- 吉田緑, 「急性暴露評価の必要性－急性参照用量 (ARfD) の考え方・設定方法と課題－」, 第20回農薬レギュラトリーサイエンス研究会 (2012.12)
- 吉田緑, 「レギュラトリーサイエンス」, 東京農工大学工学部集中講義 (2012.12)
- 吉田緑, 「視床下部・下垂体・性腺軸, 雌性生殖器」, 日本毒性病理学会第25回スライドカンファランス－内分泌系および生殖器系－ (2013.1)
- 杉山圭一, 「栄養保健」, 東京医科歯科大学 (2012.5)
- 広瀬明彦, 「行政施策における化学物質の健康影響評価法〈毒性学特別講義〉」, 大阪大学薬学部 (2012.7)
- 広瀬明彦, 「化学物質とレギュラトリーサイエンス」, 城西大学大学院 (2012.10)
- 広瀬明彦, 「レギュラトリーサイエンスと化学物質と行政」, 城西大学大学院 (2012.10)
- 小野敦, 「リスクアセスメント・マネジメント, 環境毒性 (環境汚染物質), 放射性物質, 紫外線, ナノマテリアル」, 第15回日本トキシコロジー学会基礎教育講習会 (2012.8)

2. 講演

川西徹, 「JPの現状と将来について」, 2012年PDGシンポジウム (2012.6)

Kawanishi T, “JP’s Perspectives on Biosimilar”, Pharmacopoeia Scientific Meeting (2012.9)

川西徹, 「創薬・再生医療及び医療機器分野における人材育成－国立医薬品食品衛生研究所の立場から」, 創薬・再生医療・医療機器分野における新たな人材育成に関する

るシンポジウム (2013.2)

川西徹, 「最近の世界の薬局方の動向等について」, 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団局方説明会 (2013.6)

四方田千佳子, 「生物学的同等性試験ガイドライン概要」, 日本薬剤学会第27年会 (2012.5)

西島正弘, 四方田千佳子, 「ジェネリック医薬品品質情報検討会の活動」, 日本ジェネリック医薬品学会 (2012.6)

四方田千佳子, 「ジェネリック医薬品の品質情報と普及」, 第45回日本薬剤師学会大会 (2012.10)

四方田千佳子, 「第十六改正日本薬局方第一追補及び理化学試験の最新情報」, 茨城県薬剤師会公衆衛生検査センター平成24年度医薬品研修会 (2012.11)

四方田千佳子, 「ジェネリック医薬品品質情報検討会の進展状況と課題」, 平成24年度日本薬剤師会試験検査センター技術研修会 (2012.12)

四方田千佳子, 「理化学試験法委員会の最新情報」, JASIS日本薬局方の現況 (2012.9)

Yomota C, “Biorelevant in vitro performance testing – Japan regulatory perspective”, AAPS Workshop on biorelevant in vitro performance testing of orally administered dosage forms (2013.3)

伊豆津健一, 「タンパク質凍結乾燥製剤のPATとQbD」, 製剤機械技術学会第22回大会 (2012.10)

香取典子, 「生体試料定量分析 (バイオアナリシス) の動向 – 2012年」, 第16回薬物動態談話会セミナー (2012.8)

香取典子, 「PATを用いたRTRt実施における課題」, QbD/PAT Seminar 2013 (2013.2)

坂本知昭, 「テラヘルツ分光技術による医薬品評価の動向」, 文部科学省「地域産学官連携科学技術振興事業・イノベーションシステム整備事業」, 第2回イノベーションアリーナセミナー (2013.1)

坂本知昭, 「医薬品評価科学へのテラヘルツ波技術の導入研究」, 文部科学省「地域産学官連携科学技術振興事業・イノベーションシステム整備事業」, 第2回イノベーションアリーナセミナー (2013.1)

小出達夫, 「イメージングを用いた固形製剤の解析」, 第36回星薬科大学大学院研究科助手会・大学院自治会合同公開セミナー (2012.11)

加藤くみ子, 「DDS製剤開発に関わる規制動向」, 日本薬剤学会第27年会 (2012.5)

加藤くみ子, 「DDS製剤開発における産官学連携に向けた取り組みについて」, 日本DDS学会学術集会 (2012.7)

加藤くみ子, 「DDS製剤概論 – ナノテクノロジーの医薬品開発への適応の現状 –」, 薬事エキスパート研修会第7回品質/科学技術特別研修 (2012.11)

加藤くみ子, 「ナノ医薬品の規制に関する国際的な動向と評価について」, 薬事エキスパート研修会第7回品質/科学技術特別研修 (2012.11)

川崎ナナ, 「バイオ後続品に求められる品質と同等性/同質性について」, 富山県バイオ医薬品・抗がん剤等新分野製剤製造推進技術セミナー (2012.7)

新見伸吾, 「バイオ医薬品の免疫原性のリスク予測・評価方法, 有効性及び安全性に及ぼす影響, リスクを低下させるための実践的開発・市販後調査を探る」, 薬事エキスパート研修会第6回品質/科学技術特別研修 (2012.9)

Niimi S, “Risk factors, clinical consequence and mitigation of immunogenicity”, IMMUNOGENICITY For Biopharmaceuticals & Biosimilar Asia PREDICTION AND MITIGATION THE RISK OF UNWANTED IMMUNOGENICITY (2012.10)

川崎ナナ, 「バイオ医薬品開発動向と品質評価の最前線」, 横浜市立大学大学院セミナー (2012.10)

川崎ナナ, 「バイオ医薬品/バイオ後続品開発に関する国内の最新動向」, 製剤研究会 (2012.11)

Niimi S, “Requirement for Approval of Biotechnology-derived Pharmaceuticals in Clinical Trials from the

Perspective of Immunogenicity Consideration Based on the Examination Reports”, Immunogenicity & Immunotoxicity (2013.2)

新見伸吾, 「抗体医薬品 (バイオシミラーを含む) の品質評価について」, レギュラトリーサイエンスエキスパート研修会第8回品質/科学技術特別研修 (2013.3)

袴塚高志, 「医療用漢方製剤の特徴, 局方及び一般用漢方製剤承認基準について」, 漢方沖縄シンポジウム (2012.5)

袴塚高志, 「ISO/TC249 (伝統的中国医療) における我が国の活動状況」, 経済産業省医療用具技術専門委員会第4回医療安全ワーキンググループ (2012.6)

袴塚高志, 「伝統医学国際標準化の現状と課題」, 日本漢方生薬製剤協会国際委員会講演会 (2012.8)

袴塚高志, 「一般用漢方製剤承認基準の制定及び改正を振り返って」, 日本漢方生薬製剤協会生薬製剤委員会講演会 (2012.8)

合田幸広, 「食薬区分と違法ドラッグ」, 漢方薬・生薬認定薬剤師研修会 (2012.9)

花尻 (木倉) 瑠理, 「“脱法ドラッグ” の流通実態と指定薬物制度について」, 平成24年度アルコール・薬物依存関連学会合同学術総会 (2012.9)

合田幸広, 「最近の生薬の話題」, 大阪生薬協会技術部会特別研修会 (2012.10)

合田幸広, 「健康食品の分析から判る品質に関する課題」, 第27回健康食品フォーラム (2012.10)

花尻 (木倉) 瑠理, 「麻薬植物」, 漢方薬・生薬認定薬剤師研修会 (2012.11)

Goda Y, “Borderline of pharmaceuticals to foods (non-pharmaceuticals) in Japan”, The 1st International Conference on Pharma and Food (2012.11)

Goda Y, “Pharmacopoeial Topics in Japan from 2011 to 2012”, The 10th Standing Committee Meeting of the Western Pacific Regional Forum for the Harmonization of Herbal Medicines (2012.11)

合田幸広, 「局方及び局外生規に関する最近の話題」, 日本生薬学会関西支部平成24年度秋期講演会 (2012.11)

花尻 (木倉) 瑠理, 「指定薬物について」, 第49回全国薬事指導協議会総会 (2012.11)

袴塚高志, 「ISO/TC249における東洋伝統医学の国際標準化について」, 富山県薬事研究会薬事講演会 (2012.12)

鄭美和, 「当帰芍薬散とエストロゲンの共通点と相違点」, 宇都宮産婦人科医会・第40回栃木県産婦人科漢方研究会合同講演会 (2012.12)

花尻 (木倉) 瑠理, 「違法ドラッグについて—いわゆる“脱法ハーブ”を中心に—」, 違法薬物乱用防止講演会 (2012.12)

合田幸広, 「生薬資源の確保に向けて」, シンポジウム: 「生薬等医薬資源の科学の構築」に向けて ファンクショナルゲノミクスと化学から医薬資源の確保・国産化と医療の展開まで (2012.2)

合田幸広, 「日本の漢方薬における伝統的知識の利用の現状」, 第6回名古屋議定書に係る国内措置のあり方検討会 (2012.2)

花尻 (木倉) 瑠理, 「違法ドラッグについて—いわゆる脱法ハーブを中心に—」, 分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会 (2013.3)

佐藤陽治, 「ヒトiPS細胞を使った再生医療・細胞治療における品質と安全性の確保について」, 東京慈恵会医科大学「医学研究の基礎を語り合う集い」 (2012.6)

佐藤陽治, 「細胞・組織加工製品の開発に関する海外規制動向」, 東京大学政策ビジョン研究センター「医療分野におけるイノベーションの社会・経済評価研究会 第2期」 (2012.7)

佐藤陽治, 「海外におけるヒトES細胞の臨床応用とその規制」, 次世代医療機器評価指標作成事業再生医療審査WG (2012.11)

佐藤陽治, 「海外における再生医療/細胞・組織加工製品の品質・有効性・安全性に関する規制の考え方—彼らのプリンシプル—」, 厚生科学審議会科学技術部会再生医療の安全性確保と推進に関する専門委員会 (2012.12)

- 佐藤陽治, 「再生医療・細胞治療に関する日本及び海外の規制制度の比較」, 日本製薬工業協会バイオ医薬品委員会技術実務委員会勉強会 (2012.12)
- 佐藤陽治, 「再生医療の安全性及び品質のNOGマウス等を用いた評価-細胞・組織加工製品の造腫瘍性評価法の開発-」, (一財)バイオインダストリー協会“未来へのバイオ技術”勉強会月例会 (2012.12)
- 佐藤陽治, 「細胞・組織加工製品(再生医療製品)の安全性について」, 先端医療開発特区(スーパー特区)意見交換会 (2012.12)
- 佐藤陽治, 「再生医療・細胞治療の安全性確保と実用化への道」, 安全性評価研究会2012年冬のセミナー (2012.12)
- 鈴木孝昌, 「DNAチップを用いた診断薬に関する評価指標の作成について」, ヒューマンサイエンス振興財団規制動向調査WG勉強会 (2012.6)
- 松岡厚子, 「経済産業省・厚生労働省連携事業「次世代医療機器開発ガイドライン・評価指標作成事業」の7年間を振り返って」, 第2回レギュラトリーサイエンス学会学術大会 (2012.9)
- 澤田留美, 「再生医療製品の評価指標について-次世代医療機器評価指標作成事業 再生医療分野-」, 第6回医療機器レギュラトリーサイエンス研究会 (2012.10)
- 松岡厚子, 「医療機器の規制と特性を識る-非臨床試験を中心に-」, 第4回レギュラトリーサイエンス学会シンポジウム (2012.12)
- 松岡厚子, 「医療従事者も知っておきたい医療機器薬事規制入門」, 名古屋市立大学病院院内医療従事者セミナー (2013.2)
- 松岡厚子, 「TSO/TC 194 (医療機器の生物学的評価) 2012年度全体状況」, 日本医療器材工業会ISO活動報告会 (2013.2)
- 松岡厚子, 「医療機器開発・実用化にあたって知っておきたい許認可制度「革新的な医療機器の開発と動物実験代替法の最前線」」, 公益財団法人北海道科学技術総合振興センター学術講演会 (2013.2)
- 秋山卓美, 「既存添加物の基原識別法」, 表示・起源分析技術研究懇談会第8回講演会 (2012.11)
- 齊藤静夏, 「日本における茶の最新残留分析法について」, 日中農薬残留分析交流会セミナー (2013.2)
- 松田りえ子, 「食品中の放射性物質の基準値と検査」, 日本学術会議・科学技術振興機構(JST)「放射線計測の理解と実際の計測」講演会 (2013.2)
- 穂山浩, 「食品添加物のリスク管理について-事故ゼロを目指すサイエンス-」, 国立衛研シンポジウム (2012.7)
- 穂山浩, 「食品添加物の安全性確保について」, 日本食品添加物協会常任理事会 (2012.5)
- 穂山浩, 「Regulation of Food Additives in Japan and the study in National Institute of Health Sciences」, ILSI Korea BeSeTo会議サテライトシンポジウム (2012.9)
- 穂山浩, 「食品添加物の安全性確保について」, 日本食品工業倶楽部品質保証懇談会 (2012.11)
- 穂山浩, 「食品添加物の安全性について」, ゴム技術シンポジウム (2013.2)
- 杉本直樹, 「¹H NMRの公定書への関わり」, 定量NMRクラブ第1回会合 (2012.12)
- 河村葉子, 「合成樹脂製器具・容器包装の安全性向上に関する研究について」, 軟包装衛生協議会技術セミナー (2012.7)
- 河村葉子, 「第76回JECFA会議報告」, 日本添加物協会・日本香料工業会 (2012.8)
- 河村葉子, 「合成樹脂製器具・容器包装の安全性向上に関する研究」, 軟包装衛生協議会技術セミナー関西ブロック (2013.2)
- 五十君静信, 「国際協調性を重視した規格基準作りによる食品の安全確保とリスクコミュニケーション」, 第66回日本栄養・食糧学会市民公開講座 (2012.5)
- 五十君静信, 「生食肉の規格基準検査法について」, 衛生微生物技術協議会第33回研究会 (2012.6)

五十君静信, 「食品由来のリステリア症に関する現状」, 食肉科学技術研究所平成24年度品質管理担当者講習会 (2012.7)

五十君静信, 「生食肉の規格基準」, 第2回国立医薬品食品衛生研究所シンポジウム (2012.7)

五十君静信, 「コーデックスの数的指標の考え方を導入した初めての微生物基準-生食肉の規格基準のもたらしたもの-」, 日本食品微生物学会第38回学術セミナー (2012.8)

五十君静信, 「カンピロバクター」, 東京大学食の安全研究センター/神戸大学食の安全・安心科学センター共同開催フォーラム (2012.9)

五十君静信, 「食品細菌の標準法の統一化及び最近のトピックス」, 特別区研修所平成24年度専門研修 (2012.9)

五十君静信, 「カンピロバクター属菌のフルオロキノロン耐性と疫学」, 第61回日本感染症学会東日本地方学術集会/第59回日本化学療法学会東日本支部総会合同学会 (2012.10)

五十君静信, 「コーデックスの数的指標の考え方を導入した初めての規格基準-生食肉の規格基準の紹介と今後の基準の方向性-」, 大分県衛生環境研究センター講演会 (2012.10)

五十君静信, 「微生物試験法の標準化と国際整合性について~標準試験法導入におけるわが国の対応~」, 食品衛生登録検査機関協会微生物研修会 (2012.10)

五十君静信, 「家族を襲う食中毒」, 中野区食の安全・安心懇談会 (2012.11)

五十君静信, 「遺伝子組換え技術による乳酸菌の新しい機能の開発」, 明治大学応用微生物学講義 (2012.11)

五十君静信, 「遺伝子組換え乳酸菌を用いた生体内機能製剤開発研究の現状」, 東京農業大学大学院特別セミナー (2012.12)

五十君静信, 「微生物・ウイルス専門調査会及び遺伝子組換え食品等専門調査会における最近の話題」, 山口県食品衛生監視員協議会食品・乳肉衛生関係業務研修会 (2013.1)

五十君静信, 「生食用レバーの放射線照射殺菌について」, 平成24年度食肉衛生技術研修会 (2013.1)

五十君静信, 「生食と食品衛生~コーデックスの数的指標の考え方を導入した初めての規制物基準である生食肉の規格基準のもたらしたもの~」, 平成24年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会 (2013.2)

五十君静信, 「食品の微生物試験法の国際対応と、現場における試験法選定の考え方」, ATP・迅速検査研究会講演会 (2013.2)

五十君静信, 「2012年3月に発生したボツリヌス食中毒事例の概要」, 平成24年度希少感染症診断技術研修会 (2013.2)

五十君静信, 「微生物のリスクプロファイルについて」, 平成24年度第一回HACCP指導者養成研修会 (2013.3)

五十君静信, 「今後の微生物試験法を行う上での妥当性確認の重要性」, 食品産業戦略研究所研修会 (2013.3)

岡田由美子, 「食品媒介リステリア感染症とその制御」, 食の安全を確保するための微生物検査協議会第10回講演会 (2012.7)

大城直雅, 「海産生物毒について-シガテラを中心に-」, 平成24年度東京都市場衛生検査所所内研修 (2013.1)

大城直雅, 「マリントキシンによる食中毒対策の現状~世界最大規模の自然毒食中毒シガテラを中心に~」, 佐賀県衛生薬業センター平成24年度衛生検査専門技術研修 (2013.3)

朝倉宏, 「生食用食肉の規格基準策定に係る加熱条件の検討」, 日本食品衛生学会第103回学術講演会シンポジウム (2012.5)

百瀬愛佳, 「カンピロバクター標準試験法の紹介とその妥当性評価」, 第33回日本食品微生物学会学術総会 (2012.10)

百瀬愛佳, 「カンピロバクター標準試験法の紹介とその妥当性評価」, 第5回微生物検査を考える研究会 (2012.11)

- 野田衛, 「第53回日本臨床ウイルス学会報告」, ウイルス性下痢症研究会第24回学術集会 (2012.11)
- 野田衛, 「ノロウイルスによる食中毒とその対策について」, 日本食品衛生協会食品衛生特別講演会「食品の安全をめぐる最新の課題」 (2013.3)
- 野田衛, 「ノロウイルスをめぐる最近の話題」, 愛知県薬剤師会学術講演会 (2013.2)
- 野田衛, 「ノロウイルスによる食中毒, 感染症の現状と予防対策」, 平成24年度明治薬科大学市民大学講座 (2012.12)
- 野田衛, 「食品媒介ウイルスの制御等に関する調査・研究の動向」, 三重県平成24年度食品衛生監視員研修会 (2012.12)
- 野田衛, 「ノロウイルスの検査法 (特にカキの検査を中心に)」, 一般財団法人食品分析開発センター SUNA-TEC講演会 (2012.12)
- 野田衛, 「ノロウイルス食中毒予防対策を中心とした, 調理施設の衛生管理」, 平成24年度千代田区食品衛生講習会 (2012.10)
- 野田衛, 「我が国のA型肝炎の発生状況と感染経路究明のための国・地方自治体の連携」, 第53回日本臨床ウイルス学会 (2012.6)
- 野田衛, 「ノロウイルス感染経路の究明」, 第17回食の安全を考えるつどい (2012.5)
- 小西良子, 「カビ毒・キノコ毒の発生要因を考慮に入れたリスク評価方法の開発」, 内閣府食品安全委員会平成24年度食品健康影響評価技術研究成果発表会 (2012.7)
- 小西良子, 「Occurrence, risk assessment and control of mycotoxin in Japan」, 中国農芸科学院油料作物研究所アグリフードセイフティーに関する国際ワークショップ (2012.8)
- 小西良子, 「クドア・セブテンpunkタータ及び腸管出血性大腸菌について」, 平成24年度全道食品環境衛生研究発表会 (2012.10)
- 小西良子, 「馬刺しとザルコシステイス属寄生虫」, 平成24年度熊本市食品衛生検査技術研修会 (2013.2)
- 小西良子, 「マイコトキシンの毒性発現機序ならびに健康リスク評価に関する研究」, 遠山椿吉記念第3回食と環境の科学賞受賞記念講演会 (2013.2)
- 菊池裕, 「身近な食中毒 - 原因不明食中毒への取り組み -」, 実践女子短期大学食部栄養学科「栄友会」講演会 (2012.10)
- 工藤由起子, 「食品での腸管出血性大腸菌の検査法の最新の動向について」, 第33回日本食品微生物学会学術総会 (2012.10)
- 大西貴弘, 「クドア検査法」, 衛生微生物技術協議会第33回研究会 (2012.6)
- 大西貴弘, 「クドアセブテンpunkタータによる新しい食中毒」, 第44回東海北陸ブロック食品衛生監視員研修会 (2012.8)
- 大西貴弘, 「クドアセブテンpunkタータを原因とする新しい食中毒」, 第61回九州地区獣医師大会・獣医学術九州地区学会 (2012.10)
- 大西貴弘, 「クドアセブテンpunkタータによる食中毒について」, 平成24年度日本獣医師会獣医学術講演会 (2013.2)
- 大西貴弘, 「クドアセブテンpunkタータを原因とする食中毒について」, 平成24年度大分県食品衛生監視員・と畜食鳥検査員・狂犬病予防員研究発表会 (2013.2)
- 大西貴弘, 「クドアセブテンpunkタータとザルコシステイスによる新しい食中毒」, 徳島県公衆衛生獣医師協議会 (2013.2)
- 大西貴弘, 「クドアを原因とする食中毒について」, 平成25年度日本魚病学会春季大会 (2013.3)
- 大西貴弘, 「クドアを原因微生物とする新しい寄生虫性食中毒」, 第86回日本細菌学会総会 (2013.3)
- 蜂須賀暁子, 「放射性物質測定値の統計的特徴と不確かさについて」, 平成24年度一般社団法人食品衛生登録検査機関協会放射性物質検査にかかわる研修会実施プログラム (2012.4)

- 蜂須賀暁子, 「放射性物質測定値の統計的特徴と不確かさ」, 放射性物質検査に関わる研修会(社)食品衛生協会主催, (社)福島県食品衛生協会共催 (2012.6)
- 蜂須賀暁子, 「食品中の放射性物質の摂取量調査」, 平成24年度厚生労働科学研究(食品の安全確保推進研究)シンポジウム(社)日本食品衛生学会公開講演会 (2012.11)
- 蜂須賀暁子, 「放射性物質測定値の統計的特徴と不確かさおよび放射性セシウム摂取量推定」, 一般社団法人全国清涼飲料工業会放射性物質についての研修会 (2013.2)
- 春日文子, 「規格基準の考え方」, 日本食品衛生学会第103回学術講演会シンポジウム (2012.5)
- 畝山智香子, 「食品中化学物質のリスク評価について」, 農薬工業界第81回通常総会 (2012.5)
- 畝山智香子, 「食育を科学的に考える」, 毎日新聞小中学校家庭科教職員対象セミナー (2012.7, 2012.3)
- 畝山智香子, 「国産食品と輸入食品のリスクについて～食品中化学物質のリスクの考え方～」, 長崎県食品の安全・安心リスクコミュニケーション (2012.7)
- 畝山智香子, 「『食の安全』とは何か考えよう」, 鹿児島県食の安心・安全シンポジウム (2012.8)
- 畝山智香子, 「ほんとうの『食の安全』を考える」, 茅ヶ崎市食の安全に関する講演会 (2012.8)
- 畝山智香子, 「ほんとうの食の安全を考える」, 新潟薬科大学公開特別講演会 (2012.9)
- 畝山智香子, 「『食の安全』とは何でしょう? -いろいろな食品をバランス良く食べよう-」, 近畿地域食育実践者等の交流会 (2012.9)
- 畝山智香子, 「安全な食べ物ってなんだろう」コープとうきょうシリーズ学習会食の安全・安心とリスクコミュニケーション (2012.10)
- 畝山智香子, 「食品中化学物質のリスク分析について」, 東北大学大学院薬学研究科同窓会特別講演会 (2012.11)
- 畝山智香子, 「放射線と食品のリスクを考える」, ウィメンズ・エナジー・ネットワーク勉強会 (2012.11)
- 畝山智香子, 「食品中化学物質のリスク評価の考え方」, 日本食品添加物協会平成24年度秋期特別研修会 (2012.11; 2回開催)
- 畝山智香子, 「ほんとうの『食の安全』を考える」, 喜多方市平成24年度小学校農業科支援員交流会 (2012.11)
- 畝山智香子, 「食品安全リスク分析で考える残留農薬の安全性」, JA全農やまなし第16回果樹・野菜セミナー (2012.12)
- 畝山智香子, 「安全な食べものってなんだろう」, 名古屋市食の安全・安心フォーラム (2013.1)
- 畝山智香子, 「安全な食べものってなんだろう」, 日本政策金融公庫職員勉強会 (2013.1)
- 畝山智香子, 「食の安全について考える」, ちばコープ消費者力育成セミナー (2013.1)
- 畝山智香子, 「安全な食べものってなんだろう」, 生活協同組合コープながの食の安全シンポジウム (2013.2)
- 畝山智香子, 「安全な食べものってなんだろう」, 北九州市平成24年度食品安全シンポジウム (2013.2)
- 畝山智香子, 「ほんとうの『食の安全』を考える」, ぐんま食の安全・安心県民ネットワーク第11回地域語部(かたるべ)の会 (2013.3)
- 登田美桜, 「正しく知ろう食品添加物&健康食品」, 山梨県食の安全・安心を考える集い第3, 4回 (2013.1, 2013.2)
- 森田健, 「化審法における変異原性リスク評価の問題点と対応」, 日化協第11回リスク評価技術ワーキンググループ (2012.11)
- 前川京子, 「疾患モデル動物を用いた脂質メタボローム解析」, 三井情報バイオサイエンスセミナー (2013.1)
- 高橋祐次, 「毒物劇物の毒性 - 暴露量と毒作用の関係から安全管理を考える -」, 水島コンビナート地区における毒劇物安全管理研修会 (2012.10)
- Kanno J, “Modernization and Harmonization of Toxicology”, 2012 Global Summit on Regulatory Science -

Modernizing Toxicology (2012.5)

Kanno J, Takagi A, Taquahashi Y, Hirose A, “Nanotoxicology – its chronic aspects”, Workshop on the risk management of engineered nanomaterials (2012.9)

菅野純, 「創薬とトキシコゲノミクス–Percellome Projectの進捗とその応用性–」, 医薬基盤研究所公開セミナー (2012.10)

菅野純, 「パーセロームトキシコゲノミクスプロジェクト概説」, 第8回先端創薬科学講座セミナー (2013.1)

小島肇, 「欧米, 日本における代替法の現状と化粧品の安全性評価における代替法」, (一財) バイオインダストリー協会未来へのバイオ技術勉強会月例会 (2012.5)

小島肇, 「皮膚刺激性評価法の最新動向」, 皮膚基礎研究クラスターフォーラム第6回教育セミナー (2012.7)

小島肇, 「皮膚感作性試験代替法における最新動向」, Workshop on the Adverse Outcome Pathways for Skin Sensitization Assay (2012.9)

Kojima H, “Historical background on the Japanese Validation Study”, International Workshop on the HET-CAM Assay (2012.10)

小島肇, 「テストガイドラインの現状」, 大阪大学三次元生体組織構築公開シンポジウム (2012.11)

小島肇, 「今後の化学物質等の安全性評価の方法はどうか」, 第16回コロイド・界面技術者フォーラム (2012.11)

小島肇, 「化粧品の安全性を考える」, 東京農業大学 (2012.12)

小島肇, 「iPS細胞を用いた安全性評価試験が行政的に受け入れられるために」, 日本学会薬学委員会シンポジウム (2013.1)

小島肇, 「最近の動物実験代替法の開発状況」, 化合物安全研究所学術講演会 (2013.2)

杉山圭一, 「エンドトキシンとTLRリセプター～ペプチドによる敗血症の治療～」, 第35回機能性食品用ペプチ

ド研究会 (2012.8)

広瀬明彦, 「ナノマテリアルの定義に関する欧州委員会勧告」, 一般社団法人日本化学工業協会新LRI研究報告会プログラム (2012.8)

広瀬明彦, 「食品・環境汚染化学物質のリスク評価手法の国際動向」, 第10回食品安全フォーラム (2012.11)

広瀬明彦, 「食品や家庭用品等に含まれる化学物質のリスク評価事例」, 化学物質の安全管理に関するシンポジウム (2013.2)

小野敦, 「毒性遺伝子バイオマーカーと医薬品開発への利用」, とっとりバイオフロンティア食品・医薬品・化学物質の毒性勉強会 (2012.6)

小野敦, 「医薬品の毒性遺伝子バイオマーカーについて」, バイオインフォマティクス・ジャパン医薬品研究会 (2012.9)

小野敦, 「構造活性相関を用いた毒性評価手法」, 国際生命科学研究所食品リスク研究部会勉強会 (2013.1)